

赤穂市 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

就学前児童保護者対象調査



● 調査ご協力をお願い ●

皆さまには、日頃から市政に関するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、令和7年度から11年度を計画期間とする新たなプランの策定にあたり、子育て中の世帯の皆さまの子育ての実態や子育て支援に関するニーズを把握するため、アンケート調査を実施することいたしました。

赤穂市におけるより良い子育ての環境を整備していくための基礎となる非常に重要な調査です。つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理しますので、ご回答いただいた内容で個人が特定されることはありません。

令和6年1月

赤穂市

【ご記入に当たってのお願い】

■回答方法

●このアンケートは、WEB フォームでも回答が可能です。WEB フォームを選ばれる場合、スマートフォン、PC から右の QR コードまたは、<http://.....> にアクセスしてください。また、このページの右上にあるコード（8桁の英数字）が必要となります。WEB フォームで回答された方は、紙のアンケートを提出する必要はありません。



- 1 アンケートには、調査用紙を持ち帰ったお子さんもしくは宛名のお子さんについて記入してください。
- 2 アンケートにはお子さんの保護者の方が記入してください。
- 3 回答は、選択肢に○をつけて選んでいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 4 選択肢の場合、選んでいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」を選ばれた場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 5 時間（時刻）を回答いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- 6 設問によって回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
- 7 本調査の集計結果や自由記述の趣旨については、市のホームページ等を通じて公表する場合があります。（個人が特定されるようなことはありません）

回答は、お手数ですが、●月●日（ ）までにご提出ください。

○用紙で回答する方⇒保育所、幼稚園で調査票を受け取った方は、配布した封筒に入れ、保育所、幼稚園にご提出、郵送で調査票を受け取った方は、返信用封筒に入れ、郵送でご返送ください。

赤穂市健康福祉部 子育て支援課 電話：0791-43-6808 F A X：0791-43-7138
赤穂市教育委員会 こども育成課 電話：0791-43-7065 F A X：0791-43-6895

お子さんとご家族の状況について

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(1つに○)

- | | | | | |
|------|------|------|-------|------|
| 1 赤穂 | 2 城西 | 3 塩屋 | 4 赤穂西 | 5 尾崎 |
| 6 御崎 | 7 坂越 | 8 高雄 | 9 有年 | 10 原 |

問2 調査票を受け取ったお子さんの生年月月をご記入ください。([]内に数字を記入)

平成	[]	年	[]	月生まれ
令和				

※ここから先、すべての質問の「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さん、もしくは宛名のお子さんのことです。

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。([]内に数字を記入)

きょうだい数 [] 人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他 () |
|------|------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 配偶者がいる | 2 配偶者がいない |
|----------|-----------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 |
| 4 主に祖父母 | 5 その他 () | |

問7 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | | | | |
|---------|-------|-----------|-------|
| 1 父母ともに | 2 母親 | 3 父親 | 4 祖父母 |
| 5 幼稚園 | 6 保育所 | 7 その他 () | |

問8 お子さんの子育てや教育に、最も大きく影響すると思われる環境はどれですか。(あてはまるすべてに○)

- | | | |
|-------|-----------|-------|
| 1 家庭 | 2 地域 | 3 幼稚園 |
| 4 保育所 | 5 その他 () | |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5 いずれもない |

問9-1 問9で「1」または「2」を選択した方にお伺いします。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | |
|---|
| 1 祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2 祖父母等の親族の身体的・精神的負担が大きく心配である |
| 3 祖父母等の親族の時間的制約が大きく心配である |
| 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6 その他 () |

問9-2 問9で「3」または「4」を選択した方にお伺いします。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | |
|---|
| 1 友人・知人の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2 友人・知人の身体的・精神的負担が大きく心配である |
| 3 友人・知人の時間的制約が大きく心配である |
| 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6 その他 () |

問10 周囲の人に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。(1つに○)

- | | | | |
|---------|----------|----------|--------|
| 1 大いにある | 2 まあまあある | 3 ほとんどない | 4 全くない |
|---------|----------|----------|--------|

問11 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる先はありますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1 ある ⇒問11-1へ | 2 ない ⇒問12へ |
|--------------|------------|

問11-1 問11で「1」を選択した方にお伺いします。お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 配偶者・パートナー | 2 祖父母等の親族 |
| 3 隣近所の人 | 4 友人・知人 |
| 5 職場の人 | 6 保育所、幼稚園の保護者仲間 |
| 7 児童館、母親クラブ等の仲間 | 8 保育所、幼稚園の先生 |
| 9 子育て応援隊 | 10 子育て学習センター |
| 11 かかりつけの医師 | 12 市役所の子育て相談窓口 |
| 13 民生委員・児童委員、主任児童委員 | 14 保健センター |
| 15 専門カウンセリング(臨床心理士等) | 16 子ども家庭センター(児童相談所) |
| 17 保健所 | 18 ベビーシッター |
| 19 電話相談 | 20 育児書・育児雑誌 |
| 21 インターネット | 22 その他 () |

問12 あなたは子育てについて全体的にどのように感じていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安や負担を感じる | 4 とても不安や負担を感じる |
| 5 どちらとも言えない | |

問13 あなたは、子育てについてどのような不安や負担を感じることがありますか。(あてはまるすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1 子どもの健康や発達に不安を感じる |
| 2 地域医療体制への不安を感じる |
| 3 保育サービスや施設が利用しにくい |
| 4 安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にない |
| 5 安全な通園ができる歩道や防犯施設等の整備が進んでいない |
| 6 子どもの教育やいじめなどが心配 |
| 7 子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じる |
| 8 身近に自然や伝統文化とふれあう機会がない |
| 9 子育て(教育)にかかる経済的負担が大きい |
| 10 仕事と子育ての両立が難しい |
| 11 相談相手や手助けしてくれる人がいない |
| 12 自分のための時間をもてない |
| 13 育児やしつけの仕方に不安を感じる |
| 14 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 15 保護者同士の交流・付き合いが難しい |
| 16 その他 () |
| 17 特になし |

問14 ご近所や地域の人々とお付き合いはどのような状況ですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1 親しい | 2 付き合いがありやや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 |
| 5 わからない | |

平日の定期的な教育・保育事業の利用について

問16 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1 利用している⇒ (問16-1～問16-4へ)	2 利用していない⇒ (問16-5へ)
--------------------------	---------------------

問16-1 問16で「1」を選択した方にお伺いします。お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用されていますか。年間を通じて「定期的に」利用されている事業をお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | |
|--|
| 1 幼稚園 (通常の就園時間の利用) |
| 2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) |
| 4 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設) |
| 5 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が6～19人のもの) |
| 6 家庭的保育 (保育者の居宅等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する認可保育施設) |
| 8 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 9 その他の認可外保育所 (都道府県等の認可を受けていない保育施設) |
| 10 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの居宅で保育する事業) |
| 11 ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) |
| 12 その他 () |

問16-2 問16で「1」を選択した方にお伺いします。問16-1で○をつけた事業を、現在、どのくらい利用されていますか。また、希望としては、どのくらい利用したいですか。(〔 〕内に数字を記入)

(1) 現在	1週あたり []日	1日 []時 []分～ []時 []分
(2) 希望	1週あたり []日	1日 []時 []分～ []時 []分

問16-3 問16で「1」を選択した方にお伺いします。現在、利用されている教育・保育事業の場所はどこですか。(1つに○。赤穂市外を選択された方は、利用している市町名を()内にご記入ください。)

1 赤穂市内	2 赤穂市外 () 市・町
--------	----------------

問 16-4 問 16 で「1」を選択した方にお伺いします。事業を利用されている理由は何ですか。
(あてはまるすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1 現在就労している | 2 就労予定がある、または求職中である |
| 3 家族・親族を介護しなければならない | 4 病気や障がいがある |
| 5 学生である | 6 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため |
| 7 その他 (|) |

問 16-5 問 16 で「2」を選択した方にお伺いします。事業を利用していない理由は何ですか。
(あてはまるすべてに○)

※「8」と回答された方は、何歳くらいから利用しようと考えているかを、[] 内に数字でご記入ください。

- | | |
|--|---|
| 1 (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない | |
| 2 子どもの祖父母や親戚の人がみている | |
| 3 近所の人や父母の友人・知人がみている | |
| 4 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない | |
| 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない | |
| 6 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない | |
| 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない | |
| 8 子どもがまだ小さいため、[] 歳くらいになったら利用しようと考えている | |
| 9 その他 (|) |

すべての方にお尋ねします。

問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の幼稚園や保育所利用などのうち、「定期的に」利用したいものをお答えください(あてはまるすべてに○)
※これらを利用するためには、一定の利用者負担が発生します。
※保護者の就労状況は問わないことを前提にお答えください。

【幼児教育無償化の内容】(令和5年9月時点)

- 3～5歳児の幼稚園、保育所、認定こども園等の利用は全世帯無償
- 0～2歳児の幼稚園、保育所、認定こども園等の利用は住民税非課税世帯が無償
- 認可外保育施設等では、保育の必要性の認定を受けた0～2歳児の住民税非課税世帯は42,000円/月まで、3～5歳児は37,000円/月まで無償

◆事業選択肢

- 1 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
- 2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
- 4 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)
- 5 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が6～19人のもの)
- 6 家庭的保育 (保育者の居宅等で5人以下の子どもを保育する事業)
- 7 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する認可保育施設)
- 8 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
- 9 その他の認可外保育所 (都道府県等の認可を受けていない保育施設)
- 10 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの居宅で保育する事業)
- 11 ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
- 12 その他 ()
- 13 利用しない

問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所についてお伺いします。(1つに○。赤穂市外を選択された方は、利用したい市町名を()内にご記入ください。)

- | | |
|--------|-----------------|
| 1 赤穂市内 | 2 赤穂市外 () 市・町) |
|--------|-----------------|

問 17-2 問 17で「1」または「2」を選択し、かつ「3」～「12」も選択した方にお伺いします。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

地域子育て支援事業の利用について

問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。(①～⑰の事業ごとに、A～Cのそれぞれ1つに○)

	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
①母親クラブ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保健センターの育児相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③赤穂市子育て世代包括支援センター「えるふぁルーム」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④プレママ・プレパパクラス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤新生児訪問	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥子育て応援隊さろん・キッズさろん	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦保育所キンダースクール	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧児童館	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨幼稚園未就園児保育	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩市役所の子育ての相談窓口	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪子育てショートステイ事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫子育て学習センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬ファミリー・サポート・センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑭乳幼児一時預かり事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑮病児・病後児保育事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑯幼児二人同乗用自転車購入費助成事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑰チャイルドシート購入費助成事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑱あこう子育て応援Book「ぴよぴよ」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑲子育て応援アプリ「赤穂すくすくキッズ」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

問 19 問 18 の①から⑮までの事業について、「A 知っている」で「はい」、「B 利用したことがある」で「いいえ」を選択した事業について、利用していない理由をお聞かせください。(あてはまるすべてに○)

1 就労・就園のため行く時間がない	2 遠い、駐車場が少ないなど利便性が悪い
3 同年代の利用が少ない	4 既存のグループが気になる
5 利用方法がわからない	6 特になし
7 その他 ()	

土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用について

問 20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、問 16-1 に記載の「定期的な」教育・保育事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)

(それぞれ1つに○。希望がある場合は、利用したい時間帯を [] 内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。)

※時間帯は、24時間制でご記入ください。

※親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 [] 時 ~ [] 時まで
2 ほぼ毎週利用したい		
3 月に1~2回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日

1 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 [] 時 ~ [] 時まで
2 ほぼ毎週利用したい		
3 月に1~2回は利用したい		

問 20-1 問 20 の (1) または (2) で「3」を選択した方にお伺いします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

1 月に数回仕事が入るため	2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3 親族の介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他 ()	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。幼稚園の夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、教育・保育事業の利用希望はありますか。(1つに○。希望がある場合は、利用したい時間帯を [] 内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。)

※ 時間帯は、24時間制でご記入ください。

1 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 [] 時 ~ [] 時まで
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3 休みの期間中、週に数日利用したい		

問 21-1 問 21 で「3」を選択した方にお伺いします。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

1 週に数回仕事が入るため	2 買い物などの用事をまとめて済ませるため
3 親など親族の介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他 ()	

問 22 すべての方にお伺いします。お子さんについて、国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合、利用したいと思いますか。（1つに○。利用したい場合は、【 】内に日数・時間帯をご記入ください。）

※『こども誰でも通園制度（仮称）』は、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付です。

※利用には、保育料などの一定の費用がかかる場合があります。

1 利用したい	⇒	1週あたり [] 日
		利用したい時間帯 [] 時～ [] 時まで
2 利用したいとは思わない		

病気の際の対応について

問 23 定期的に幼稚園・保育所などを利用している方にお伺いします。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の利用ができなかったことはありますか。（1つに○）

1 あった⇒問 23-1 へ	2 なかった⇒問 24 へ
----------------	---------------

問 23-1 問 23 で「1」を選択した方にお伺いします。その際、どのように対応しましたか。（あてはまるすべてに○。それぞれの日数も [] 内に数字でご記入ください。半日対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対応	日数
1 父親が休んだ ⇒問 23-2 へ	[] 日
2 母親が休んだ ⇒問 23-2 へ	[] 日
3 親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった	[] 日
4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	[] 日
5 病児・病後児保育を利用した	[] 日
6 ベビーシッターを利用した	[] 日
7 ファミリー・サポート・センターを利用した	[] 日
8 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[] 日
9 その他（ ）	[] 日

問 23-2 問 23-1 で「1 父親が休んだ」「2 母親が休んだ」を選択した方にお伺いします。できれば「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたことはありましたか。（1つに○。「1」を選択した場合は日数もご記入ください。）

1 できれば利用したかった ⇒（ ）日くらい
2 利用したいとは思わなかった ⇒問 23-3 へ

問 23-3 問 23-2で「2」を選択した方にお伺いします。利用したいと思わなかった理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

1 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	2 事業の質に不安がある
3 事業の利便性(利用時間・日数、場所など)がよくない	4 利用料がかかる・高い
5 利用料がわからない	6 親が仕事を休んで対応する
7 その他(具体的に: _____)	

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 24 保護者の私用や通院、不定期の就労などの目的で、お子さんが不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるすべてに○。また、該当する日数にはおおよその1年間の利用日数を[]内に数字でご記入ください。半日対応の場合も1日とカウントしてください。)

(1) 利用している事業	(2) 日数
1 一時預かり(私用等理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業)	[]日
2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合)	[]日
3 ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	[]日
4 ベビーシッター	[]日
5 その他(_____)	[]日
6 利用していない ⇒問 24-1へ	

問 24-1 問 24で「6」を選択した方にお伺いします。利用していない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

1 特に利用する必要がないから	2 利用したい事業が地域にないから
3 地域の事業の質に不安があるから	4 地域の事業の利便性がよくないから
5 利用料がかかる・利用料が高いから	6 利用料がわからないから
7 自分が事業の対象者になるのかわからないから	8 どのような事業があるかわからないから
9 その他(_____)	

問 25 保護者の私用や通院、不定期の就労などの目的で、お子さんの不定期に利用する事業が年間何日くらい必要だと思いますか。(「(1) 利用希望の有・無」については、1つに○。「(2) 利用内容」については、あてはまるすべてに○。また、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を [] 内に数字でご記入ください。)

※ なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 利用希望の有・無	(2) 利用内容	(3) 日数
1 利用したい ⇒ 合計 [] 日 ⇒問 25-1 へ	1 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事など)、リフレッシュ目的	[] 日
	2 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院など	[] 日
	3 不定期の就労	[] 日
	4 その他()	[] 日
2 利用する必要はない		

問 25-1 問 25 の(1)で「1」を選択した方にお伺いします。お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるすべてに○)

1 幼稚園や保育所などの大規模施設で子どもを保育する事業
2 地域子育て支援拠点などの小規模施設で子どもを保育する事業
3 ファミリー・サポート・センターなどの地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業
4 その他()

問 26 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(「(1) 預けた有・無」については、1つに○。「(2) 1年間の対処方法」については、あてはまるすべてに○。また、対処方法別の内訳の日数を [] 内に数字でご記入ください。)

※ 預け先がみつからなかった場合も含みます。

(1) 預けた有・無	(2) 1年間の対処法	(3) 日数
1 あった ⇒ 合計 [] 泊	1 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった⇒問 27-1 へ	[] 泊
	2 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設で一定期間、子どもを保育する事業)	[] 泊
	3 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	[] 泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	[] 泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番させた	[] 泊
	6 その他()	[] 泊
2 なかった		

問 26-1 問 26 の「(2) 1年間の対処法」で「1」を選択した方にお伺いします。その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1 非常に困難	2 どちらかという困難	3 特に困難ではない
---------	-------------	------------

小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 27 お子さんについて、小学生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）小学校低学年、（2）小学校高学年それぞれの希望をご記入ください。アフタースクール等の事業の利用には、一定の利用料がかかります。（あてはまるすべてに○。それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。）

過ごさせたい場所	（1）小学校低学年 （1～3年生）の間	（2）小学校高学年 （4～6年生）の間
1 自宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
4 児童館	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
5 アフタースクール ※1 *利用を希望する時間（24時間制）も記入	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
6 ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
7 その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい

⇒ 問 27-1 へ

※1 「アフタースクール」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合など一定の条件を満たせば、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。市内では、赤穂小、城西小、塩屋小、赤穂西小、尾崎小、御崎小、坂越小、高雄小、有年小で実施しています。

問 27-1 問 27 で「5」を選択した方にお伺いします。お子さんについて、土曜日・日曜日・祝日及び長期休暇（春・夏・冬休み）に、アフタースクールの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（それぞれ1つに○。また利用したい時間帯を（ ）内に（例）8時～18時のように24時間制でご記入ください。）

（1） 土曜日	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 45%;">低学年（1～3年生）の間は利用したい</td> <td rowspan="3" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">} ⇒</td> <td rowspan="3" style="width: 40%; vertical-align: middle;">利用したい時間帯 () 時から () 時まで</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>高学年（4～6年生）になっても利用したい</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>利用する必要はない</td> </tr> </table>	1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで	2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	3	利用する必要はない
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで						
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい								
3	利用する必要はない								
（2） 日曜・祝日	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 45%;">低学年（1～3年生）の間は利用したい</td> <td rowspan="3" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">} ⇒</td> <td rowspan="3" style="width: 40%; vertical-align: middle;">利用したい時間帯 () 時から () 時まで</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>高学年（4～6年生）になっても利用したい</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>利用する必要はない</td> </tr> </table>	1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで	2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	3	利用する必要はない
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで						
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい								
3	利用する必要はない								
（3） 長期休暇	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 45%;">低学年（1～3年生）の間は利用したい</td> <td rowspan="3" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">} ⇒</td> <td rowspan="3" style="width: 40%; vertical-align: middle;">利用したい時間帯 () 時から () 時まで</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>高学年（4～6年生）になっても利用したい</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>利用する必要はない</td> </tr> </table>	1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで	2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	3	利用する必要はない
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで						
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい								
3	利用する必要はない								

育児と就労の両立について

問 28 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (それぞれ1つに○。ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。)

(1) 父親	(2) 母親		
1 働いていなかった⇒問 29 へ	1 働いていなかった⇒問 29 へ		
2 取得した(取得中である)⇒問 28-1 へ	2 取得した(取得中である)⇒問 28-1 へ		
3 取得していない⇒理由を選択し、問 29 へ	3 取得していない⇒理由を選択し、問 29 へ		
→ 取得していない理由 (下からあてはまる番号をすべて選び、ご記入ください)	→ 取得していない理由 (下からあてはまる番号をすべて選び、ご記入ください)		
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> 1 育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった 3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 5 昇給・昇格などが遅れそうだった 7 保育所などに預けることができた 9 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10 育児休業制度を知らなかった 11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13 その他(具体的に) </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 2 仕事が忙しかった 4 仕事に戻るのが難しそうだった 6 収入減となり、経済的に苦しくなる 8 配偶者が育児休業制度を利用した </td> </tr> </table>		1 育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった 3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 5 昇給・昇格などが遅れそうだった 7 保育所などに預けることができた 9 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10 育児休業制度を知らなかった 11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13 その他(具体的に)	2 仕事が忙しかった 4 仕事に戻るのが難しそうだった 6 収入減となり、経済的に苦しくなる 8 配偶者が育児休業制度を利用した
1 育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった 3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 5 昇給・昇格などが遅れそうだった 7 保育所などに預けることができた 9 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10 育児休業制度を知らなかった 11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13 その他(具体的に)	2 仕事が忙しかった 4 仕事に戻るのが難しそうだった 6 収入減となり、経済的に苦しくなる 8 配偶者が育児休業制度を利用した		

問 28-1 問 28 で「2」を選択した方にお伺いします。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。
 (それぞれ1つに○。ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。)

(1) 父親	(2) 母親
1 育児休業取得後、職場に復帰した⇒問 28-2～5 へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した⇒問 28-2～5 へ
2 現在も育児休業中である⇒問 29 へ	2 現在も育児休業中である⇒問 29 へ
3 育児休業中に離職した⇒問 29 へ	3 育児休業中に離職した⇒問 29 へ

問 28-2 問 28-1 で「1」を選択した方にお伺いします。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所にあわせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。
 (1つに○) ※ 年度初めを希望して復帰したが、入所できなかった場合も「1」を選択してください。

(1) 父親	(2) 母親
1 年度初めの入所にあわせたタイミングだった	1 年度初めの入所にあわせたタイミングだった
2 それ以外だった	2 それ以外だった

問 28-3 問 28-1 で「1」を選択した方にお伺いします。育児休業からは、「実際に」お子さんが何歳何ヶ月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。([] 内に数字を記入)

(1)父親	実際の取得期間 [] 歳 [] ヶ月	希望	[] 歳 [] ヶ月
(2)母親	実際の取得期間 [] 歳 [] ヶ月	希望	[] 歳 [] ヶ月

	大変満足	満足	普通	やや不満	不満	わからない
①子育て世帯の経済的負担の軽減	1	2	3	4	5	6
②障がいがある子どもの早期発見・早期支援	1	2	3	4	5	6
③ひとり親世帯への経済的負担の軽減	1	2	3	4	5	6
④妊産婦・新生児訪問指導の充実	1	2	3	4	5	6
⑤保健センターの充実	1	2	3	4	5	6
⑥小児医療体制の充実	1	2	3	4	5	6
⑦特色ある学校づくりの推進	1	2	3	4	5	6
⑧豊かな心と健康なからだの育成をめざした教育の推進	1	2	3	4	5	6
⑨虐待の予防と早期発見への取り組みの強化	1	2	3	4	5	6
⑩児童・青少年の健全育成のための環境整備	1	2	3	4	5	6

問 31 赤穂市は、子育てしやすい環境にあると思いますか。(1つに○)

1 そう思う	2 どちらかというと思う	3 どちらかというと思わない
4 そう思わない	5 わからない	
⇒その理由 ()		

問 32 将来、お子さんにどのような人に育ってほしいと思いますか。(○は3つまで)

1 ふるさとや日本の自然や文化、伝統を愛し、大切にする人
2 逆境に負けない忍耐力と自立心を身につけた人
3 公共心や社会常識、マナーを身につけた人
4 専門的な知識や技能を身につけた人
5 人の意見に耳を傾け、柔軟に受け入れられる人
6 自分の意見を持ち、リーダーシップや行動力がある人
7 その他 ()

問 33 あなたは、これからもお子さんに赤穂市で育ってほしいと思いますか。(ひとつに○。また、その理由もご記入ください。)

1 そう思う	2 どちらかというと思う	3 どちらかというと思わない
4 そう思わない	5 わからない	
⇒その理由 ()		

問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

●月●日(●)までにWEB又は下記の方法でご提出ください。

○保育所、幼稚園で調査票を受け取った方⇒配布した封筒に入れ保育所、幼稚園にご提出ください。

○郵送で調査票を受け取った方⇒返信用封筒に入れ切手を貼らずに郵送でご返送ください。